

どーも 市長の堀口です

この3か月を振り返る
 本年1月は新型コロナウイルス感染症の第6波の始まり、2月はロシアによるウクライナ侵略が始まり、3月は地震とともに初めての「電力需給ひっ迫警報」が発令されました。新型コロナウイルス感染症の第6波は、感染力が増す一方で、重症化率は低下するという感染症の一般的な傾向を示しました。

また「電力需給ひっ迫警報」の原因は「直接的には地震により複数の火力発電所が停止したことだが、根本原因は電力の自由化である。日本の電力自由化は、原発の全面停止と同時に進められたため、市場原理が大きくゆがめられた」と、池田信夫氏は「不合理なエネルギー政策が大規模停電を招く」(アプラ・3月22日)で述べられています。

この3カ月は画期をなす期間だったと感じておりますが、4月から令和4年度が始まります。市議会のご審議を踏まえ着実に予算を執行してまいります。

市の都市計画の基本的な方針である「八幡市都市計画マスタープラン」に示した産業振興ゾーンの土地利用促進に向け、都市計画について検討を進めております。

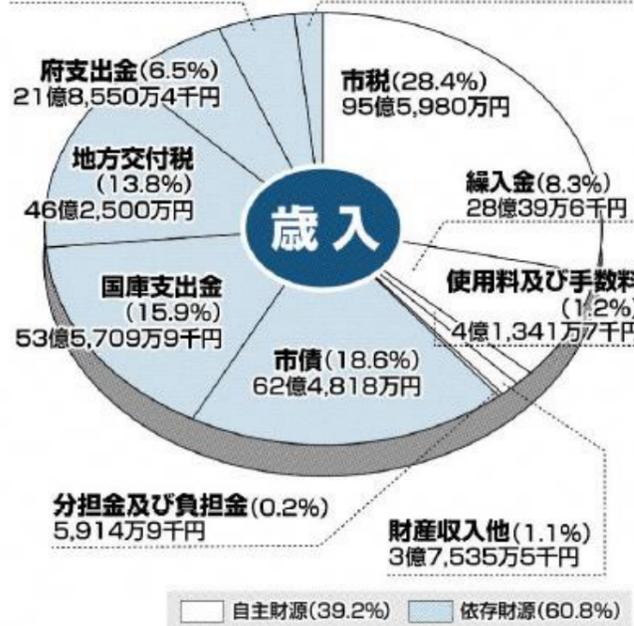
地区計画案の作成にあたって、八幡市地区計画等の案の作成手続きに関する条例に基づき、原案の縦覧を行い、地区計画区域内地主所有者等の意見を

反映した地区計画の決定を可能とし、新たな企業用地を創出しようとするものです。そこで、この素案に関する説明会を次のとおり開催します。

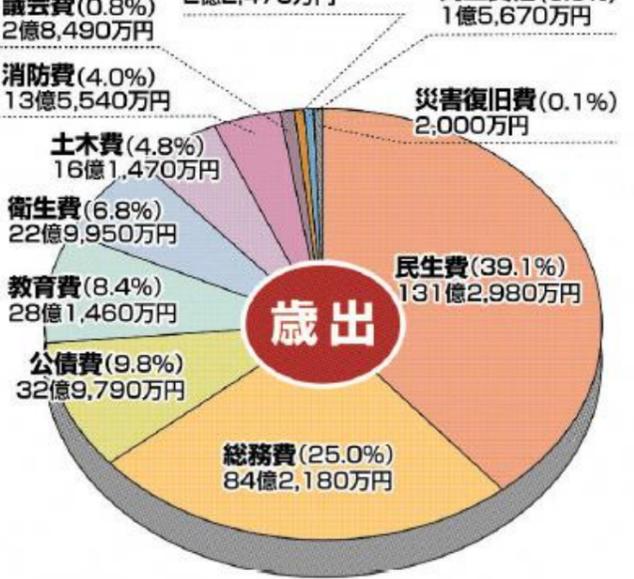
火災・救急統計			
消防本部 ☎981-4119			
令和4年1月～2月累計 () 内2月分		去年同期累計	
火災出動	5件 (3)	0件	
火災以外の出動	87件 (41)	65件	
救急出動	720件 (326)	549件	
搬送人員	638人 (280)	506人	

市議会第1回定例会

地方消費税交付金(4.4%) 14億9,100万円
 地方譲与税他(1.6%) 5億5,100万円



農林水産業費(0.7%) 2億2,470万円
 商工費他(0.5%) 1億5,670万円
 議会費(0.8%) 2億8,490万円
 消防費(4.0%) 13億5,540万円
 土木費(4.8%) 16億1,470万円
 衛生費(6.8%) 22億9,950万円
 教育費(8.4%) 28億1,460万円
 公債費(9.8%) 32億9,790万円
 災害復旧費(0.1%) 2,000万円



一般会計歳入・歳出 336億2千万円

歳入	歳出
自主財源	民生費
依存財源	総務費
	教育費
	土木費
	衛生費
	公債費
	その他

◆令和4年度当初予算額 ※△はマイナス

区分	令和4年度	前年度からの増減
一般会計	336億2,000万円	44億円 15.1
特別会計		
休日応急診療所	2,680万円	△20万円 △0.7
駐車場	720万円	△80万円 △10.0
国民健康保険	76億8,250万円	2億7,610万円 3.7
介護保険	61億3,550万円	2億3,650万円 4.0
後期高齢者医療	21億3,340万円	1億5,350万円 7.8
合計	159億8,540万円	6億6,510万円 4.3
水道事業会計	23億4,087万8千円	1億774万1千円 4.8
下水道事業会計	23億4,196万8千円	△5,908万2千円 △2.5
総計	542億8,824万6千円	51億1,375万9千円 10.4

令和4年八幡市議会第1回定例会が2月28日から開催され、市は当初予算案や条例案などを提出しました。

また定例会初日、市長が令和4年度の施政方針を表明しました。

※施政方針や令和4年度当初予算案の主な事業は8・9面に掲載しています。

当初予算案等を提出

一般会計予算案 2年連続で過去最大更新

過去最大を更新しました。また、国の令和3年度補正予算を令和4年度の当初予算と一体化させた「13カ月予算」として編成しています。

補正予算案の主な内容は、▽南山小学校トイレ大規模改修改造1億7,000万円▽文化センター12階および3階トイレ改修工事設計業務委託1千万円▽橋本駅周辺拠点整備に伴うロータリー等設計業務委託8,000万円▽やわたフェスタ事業費助成7,000万円▽「子ども子育て支援センター」すくすくの杜」内壁塗装整備650万円などです。

主な条例案は、▽八幡市個人情報保護条例の一部を改正する条例案▽八幡市消防団条例の一部を改正する条例案▽八幡市都市公園条例の一部を改正する条例案▽八幡市水道給水条例の一部を改正する条例案などです。

問財政課 (☎983-1697)